

お客様各位

弊社の一部製品における不適切な原産地表示についてのお詫びとお知らせ

平素は弊社商品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

弊社の一部製品に於いて、原産地に不適切な表示があることが判明いたしました。本件により、皆様に多大なるご迷惑をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

2015年8月上旬に判明した「中東向輸出用サバフレーク缶詰へのサンマ混入事案」を受け、弊社にて国内で流通している缶詰製品について、過去3年に遡って(2013年1月～)、表示と異なる原料(魚種)の混入が無いことを調査、確認を完了しておりました。なおこのサンマ混入事案につきましては、輸出先と対応を協議した結果、相当額のクレーム金を最終的に負担することで和解が成立しております。

3月3日に「中東向輸出用サバフレーク缶詰へのサンマ混入事案」が報道されたことを契機に、原料の原産地について調査したところ、一部製品について表示に疑義が認められ、細部に亘って社内調査を行った結果、2015年8月以前に生産された一部製品に実際の実地が表示と異なる不適切な表示あることが判明いたしました。なお、本件による健康被害の報告はございません。

本件につきましては、お取引先様へ報告し、現在、店頭からの返品等の対応を進めております。また、行政に対して本件についての報告、相談を行っております。

再発防止に向けまして、まず緊急策として、毎日の工場朝礼による使用原料の確認、原料受け入れ段階での水揚地及び水域名情報の確認と記録、営業製造会議において原料調達状況(水揚地、水域、在庫数量)を関係者間で情報共有いたします。恒久対策としましては、マルイチ産商の子会社となったことにより、財務面の強化が図れたことから、十分量の冷凍原料を確保いたします。またコンプライアンスの遵守に向けまして、全従業員を対象に経営理念の徹底とコンプライアンス研修会を定期実施いたします。さらに社内通報制度の拡充によりけん制機能を強化いたします。

弊社製品をご愛顧いただいておりますお客様に大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。弊社と致しましては、このような事態を惹き起こしましたことを重く受け止め、今後このような事態が再発することのないよう、より一層の管理体制強化を図るとともに、お客様の信頼回復に努めて参る所存です。

平成28年3月23日

信田缶詰株式会社

代表取締役社長 北島 芳紀

【本件に関するお問い合わせ先】

フリーダイヤル：0120-604-104

お問い合わせ受付時間：午前9時から午後5時(土・日・祝日を除く)